



ジョジョ立ちのすすめ

会員 木村 容子 (64期)

ジョジョの奇妙な冒険

誰にとってもお気に入りの本や漫画というものがあるだろう。私は、今まで読んだ漫画の数は覚えていないが、数々のお気に入りの本や漫画の中でも「ジョジョの奇妙な冒険」という漫画は特に好きである。



©荒木飛呂彦 & LUCKY LAND COMMUNICATIONS/集英社

「ジョジョの奇妙な冒険」とは、漫画家の荒木飛呂彦氏による、通称「ジョジョ」と呼ばれる漫画シリーズ（以下「ジョジョ」という）のことである。ジョジョは、集英社の漫画雑誌「週刊少年ジャンプ」や「ウルトラジャンプ」に掲載され、1987年から続いている

長寿漫画で、単行本はシリーズを通じて100巻以上になる。基本的に「部」というまとまりでストーリーが分かれており、現在は第8部にあたるとされる「ジョジョリオン」が連載中である。主なストーリーは、部によっても若干異なるが、「波紋」や「スタンド」と呼ばれる能力等をもった主人公がそれぞれの目標のために死闘を繰り広げるものとなっている。

ジョジョの魅力

前述のようにジョジョは多くの人に長く愛されている。ジョジョのどの点に魅力を感じるかは人それぞれ異なると思うが、私の場合、まず、独特の世界観、台詞回し、ポーズや構図の芸術性等に惹かれる。また、考えさせられるストーリーも魅力的で、私は冒険を通じて成長する主人公に勇気を与えられることもあった。さらに、ジョジョでは場所が緻密に描かれており、旅行した気分を味わうことも読む楽しみのひとつである。

「ジョジョ立ち」

ところで、皆様はこの漫画から派生した「ジョジョ立ち」というものをご存知だろうか。

ジョジョ立ちとは、一般的にジョジョの中で出てきたポーズそのもの、またはそれを再現することを指す。ジョジョでは前述のように日常生活ではあまり見られない斬新なポーズや構図が登場する。なかなか言葉では説明しがたいが、ジョジョ立ちにはイタリアの彫刻のような美しさを感じられるとともに、再現不可能と思われるような挑戦し甲斐のあるポーズもある。再現困難なジョジョ立ちを撮影するファンの方も多く、テレビやインターネット上等でそのジョジョ立ちが取り上げられることも多い。

実際、私も、ジョジョを好きな友達とジョジョ立ちをしたり、ジョジョを全く知らない友達も含めて一緒に記念撮影したりしたことがある。ジョジョ立ちには、ジョジョを知らない場合であっても一緒に盛り上がる事ができる可能性が秘められている。

そこで、私はこのジョジョ立ちを、ジョジョを好きな方はもちろん、読んだことのない方であっても、たとえば運動不足の方や元気がなかなか出ない方にもお勧めしたい。お勧めする主な理由は下記の通りである。

- ①写真の構図が何となく格好良くなる。
 - ②普段使わない筋肉を使うことができる。
 - ③その場にいる人と連帯感が生まれる。
 - ④悩んでいたのに何故か元気が出ることもある（それでも元気が出ない場合は漫画も読むことをお勧めする）。
- 私は、運動不足のため徐々にジョジョ立ちをしたいなと思いつつ、また疲れたときには物事に立ち向かう精神を手に入れるべくジョジョを読み返したいと思う。ただ一点私が不安なことは、100冊を超えて増え続けるジョジョを収納する残りのスペースである。